

令和4年度フォーラム事業  
中小企業地域集積のDX化構想フォーラムについて

2022年6月16日  
機械システム振興協会

1. 本フォーラムの趣旨

- (1) いわゆる産地を初め各地の中小企業の集積において、IOT、AI等のデジタル技術を活用することにより、生産・経営の効率化を目指すとともに、個別企業の枠を超えた共同活動を行うとする試みがある。
- これらの中小企業の活動が進展すれば、受発注、開発、設計、調達、製造、出荷、代金処理などのプロセスを一気通貫のデジタルプラットフォーム化し、また参加企業が共同で使用することも夢ではなくなる。
- これにより個別中小企業が力を合わせ、集積としての競争力を高めることが可能となる。
- (2) 本フォーラムにおいては、新潟県燕市の金属加工企業の集積を事例として取り上げ、各方面の専門家の参加により、最終目標であるDX化に向けて中小企業の集積がとるべき方策を議論する。

2. フォーラムの構成

委員長	大場善次郎	国立大学法人東京大学 名誉教授 地域CPS研究塾
委員	橋本 久義	国立大学法人政策研究大学院大学 名誉教授 中小企業経営論
	湯川 高志	国立大学法人長岡科学技術大学技学研究院 教授 情報・経営システム工学
	片岡 晃	デジタル・クロッシング・ラボ 代表 (前独立行政法人情報処理推進機構 社会基盤センター長) IOT 専門家
	田野 存行	株式会社エキスパートギグ 代表取締役 IOT 専門家
	山後 春信	株式会社新越ワークス 取締役会長 燕市産業界
	長谷川克紀	有限会社長谷川挽物製作所 代表取締役社長 燕市産業界
	森山 巧	株式会社トーダイ 常務取締役 燕市産業界
	若井 直樹	燕市役所 産業振興部長
	相澤 徹	一般財団法人機械システム振興協会 専務理事 以上10名
オブザーバー	樋山 証一	株式会社ウイング 代表取締役会長

必要に応じて講師を招聘する。

講師 藤本 隆宏 早稲田大学教授 (モノづくり経営学)、  
田口 潤 IT リーダーズ編集長 (元日経コンピュータ編集長)

以上